

2020年度第7回定例理事会議事録

第7回定例理事会を下記のとおり開催し、議事等に係る質疑及びその経過並びに決定事項等は以下のとおりでした。

記

- 1 名称 2020年度第7回定例理事会
- 2 開催日 2020年3月17日(水) 11:30~12:30
- 3 場所 白井市公民センター・2Fレクホール
- 4 出席者 □出席者、■欠席者
理事・監事 □野水俊夫、□駒村武夫、□尾籠和彦、□藤本秀樹、□栗原光弘、
■白石浩巳、□秋山浩輝、■人見則夫、■石毛利幸、□木村光夫、□高橋 誠、
□野中智典、□松下義一、■中村恭次、■徳丸大祐、□佐野忠信、■伊藤仁、
□篠原潤一、□坂本龍悦、□遠藤禎之、□阿部利明、□奥村富央、□平林 繁、
■山口裕矢、□高橋正信、■藤野邦夫、□佐藤 誠、■櫻井貞宏、□堀田隆輔
幹事 □竹野建仁、□森川 洋、□中村雅邦、□斎藤 誠、■三好理恵、□鈴木陽子、
■永山秀樹
青年部 ■山口裕矢 顧問 □白山良一、■日色進
事務局 □染谷敏夫、□梅本真己子、■塚原幸恵

5 議事

議長は、次の5議事について、順次、説明を染谷事務局長に求め、染谷事務局長から説明と提案があり、直ちに、議事毎に慎重審議した結果、すべて全員一致をもって承認可決した。

なお第3号議事及び第4号議事について、今後、精査をする中で修正等があった場合には、その修正等を3役会議に一任することについての了承を得た。

第1号議事 2020年度収支予算の補正の件

収支予算について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、会議、行事及び技能講習などの開催が延期、縮小及び中止などとなったことから、関係経費について実情に合わせて補正するものです。

補正内容については、別添の収支補正予算のとおりとする。

また、今年度の積立金等については、別添の基金・積立金額の変更表のとおり、現在の財政状況を勘案し、可能な範囲で増額して積み立て、緊急的な対応が必要となったときや将来の計画的な事業等の実施に必要な財源を確保し、安定的な運営の継続を図るものとする。

《補正の主な事由》

- ・各会議の中止（各委員会、ブロック会議、一部理事会など）
- ・各行事の中止（親善野球大会、納涼盆踊り大会、新春賀詞交歓会など）
- ・全国安全週間大会、全国衛生週間大会、年末年始無災害運動事前説明会の中止
- ・50周年記念事業の延期・中止
- ・優良事業所等視察研修の中止
- ・生産性向上支援セミナー、ITセミナーの中止
- ・技能講習の受講定員の削減、中止
- ・ワイヤレスアンプ（一式）の購入

- ・ 広告掲載料の計上
- ・ その他運営費等の見直し

【主な質疑等】

- ・ ワイヤレスアンプ（一式）の購入は、コロナ禍にあって会議やイベント等を開催する際にソーシャルデスタンスを確保することから、明確に伝えるための音響設備が必要となるため購入するものです。なお、この設備は、会員にも貸し出すことを予定しています。

第2号議事 基金（出資金）の処理の件

当協議会の積立金のうち、基金（出資金）については、2010年に一般社団法人化に合わせ財政基盤の安定と緊急時に備えるため、会員各位に任意のご協力をお願いし、63社から2,140,000円の拠出をいただきました。

拠出をいただく際に返還を要するものと要しないものとして2種類の拠出となっておりますので、今回、拠出を要しないものとしてご協力をいただいた金額については、基金（出資金）から、記念事業等積立金に移行して積み立てることとする。

また、返還を要するものとしてご協力いただいた金額については、返還の時期を2024年3月末日まで延長し、引き続き緊急時の財源として基金（出資金）に積み立てることとする。

なお、当該基金（出資金）については、返還時期までに返還の要否を各社個別に確認したうえで、理事会及び社員総会の議決を得て廃止するものとする。

区 分	金 額	拠出社数	備 考
①返還を要しないものとして拠出いただいたもの	740,000円	47社	10,000～ 50,000円／社
②返還を要するものとして拠出いただいたもの	1,400,000円	16社	50,000～ 500,000円／社
合 計	2,140,000円	63社	

第3号議事 2021年度事業計画（案）の件

2021年度の事業計画（案）について、別添の事業計画書（案）及び会議・行事・講習会等の開催予定表のとおりとする。

〈主要事業〉

- ①活発な意見交換、情報共有等による組織の強化
コロナ禍における理事会、各委員会、セミナー、行事等について、ウェブ会議やオンラインセミナーなどの開催方法の多様化を図る。
- ②関係機関との交流、連携の強化による実効性のある要望活動の促進
- ③地域交流、地域支援の促進による知名度、信頼度の向上
⇒ 地元雇用の促進などを期待
工業団地周辺自治会等との交流及び連携事業の実施、市内小中学校へのキャリア教育支援などを推進する。
- ④実効性のある産学連携の推進
新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中断している交流を再開する。
- ⑤工業団地における防災体制の構築と関係機関との災害時相互支援協定の締結
- ⑥当協議会創設50周年記念事業の実施
コロナ禍にあって、祝賀会及び記念講演等は行わないこととし、記念誌の配布

のみとする。なお、後世に残すことができる事業について、検討する。

⑦その他

第4号議事 2021年度収支予算（案）の件

2021年度の収支予算（案）については、別添の収支予算書（案）のとおりとする。

第5号議事 第13回（2021年度）定時社員総会の開催の件

第13回定時社員総会の開催日時、場所及び議事に付する事項について、次のとおりとする。

1 日 時 2021年5月19日（水） 午後3時から

2 場 所 白井市公民センター 2階レクホール

3 議事事項

第1号議事 2020年度事業報告承認の件

第2号議事 2020年度収支決算承認（監査報告を含む）の件

第3号議事 2021年度事業計画（案）承認の件

第4号議事 2021年度収支予算（案）承認の件

第5号議事 役員選任（後任理事）の件

6 協議事項

議長は、以下2件の協議事項について、協議の説明を染谷事務局長に求め、染谷事務局長から協議の提案があり、直ちに協議した結果、全員一致をもって了承した。

第1号協議 創設50周年記念事業の件

創設50周年記念事業については、当初、祝賀会、記念講演、記念品の配布及び記念誌の発行・配布を今年度を実施する計画としていましたが、コロナ禍の中、来年度に延期をすることとしていました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことから、来年度についても祝賀会及び記念講演の開催は、難しい状況であり、これ以上の延期は時機を逸することとなり中止せざるを得ないものと判断しました。

また、記念品の配布についても取りやめることとし、代わりに50周年の節目として、後世に残るような事業を今年度中に検討することとする。なお、記念誌の発行・配布は、定時社員総会の開催に合わせて行うこととする。

【主な意見等】

・次のような提案がなされた。

①街路灯と防犯カメラが一体となった物を各社又は主要な地点に設置をし、防犯に強い工業団地とする。

②防災公園などにモニュメントや防災に役立つものを会員企業が製作・製造し設置する。

第2号協議 （一社）船橋労働基準協会理事の推薦の件

一般社団法人船橋労働基準協会の役員（理事）について、任期満了により次のものを推薦する。

なお、現：日色進白井支部長（榑進富・相談役）については、今期をもって退任したいとの申し出がありました。

氏 名	所 属	役 員	備 考
倉 持 忠 勝	株式会社進富	執行役員	新任 (白井支部長)
染 谷 敏 夫	一般社団法人 白井工業団地協議会	専務理事・事務局長	再任

任期：2年

上記の決議等を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び監事がこれに記名押印する。

2021年3月17日

一般社団法人白井工業団地協議会理事会

代表理事 野水 俊夫

監事 栗原 光弘